

第52期報告書

2012.10.1-2013.9.30

INATOR CREATIVE
MARKETING
COORDINATOR
CREATIVEMARKETINGCOORDINATOR
CREATIVEMAR
CREATIVE
MARKETING
COORDINATOR
CREATIVEMARKETINGCOORDINATOR
CREATIVEMARKETINGCOORDINATOR
CREATIVEMARKETINGCOORDINATOR



株式会社 シイエム・シイ

本 社
〒460-0021 名古屋市中区平和一丁目1番19号
TEL (052)322-3351(代表)

<http://www.cmc.co.jp/>

株式会社 シイエム・シイ

証券コード:2185

株主の皆様へ



代表取締役社長 佐々 幸恭

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社グループは2013年9月30日をもって、第52期の事業年度を終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

今期は前期に比べれば厳しい結果となりましたが、新たな取り組みに着手できた年でもありました。スマートデバイス対応のアプリや営業支援ツールの開発・制作、当社ノウハウを活かした研修サービス事業の拡充、医療関連分野の販路拡大、クラウドサービス提供に向けた準備など、市場の将来を見据えた取り組みができたと確信しています。

2013年9月期の配当金につきましては、株主の皆様のご支援にお応えし、1株当たり70円とさせていただきます。

今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

前期好調の使用説明書・修理書案件の減少が大きく、減収・減益

当連結会計年度の売上高は、14,185百万円(前年同期比800百万円減、同5.3%減)、営業利益は978百万円(前年同期比251百万円減、同20.5%減)、経常利益は1,040百万円(前年同期比242百万円減、同18.9%減)、当期純利益は522百万円(前年同期比7百万円減、同1.4%減)となりました。

上記の結果となった要因として、売上高につきましては、エクスターナル・マーケティングにおいてブランド浸透施策案件やスマートデバイスを活用した販売促進施策案件の増加が

あったものの、主力のカスタマーサポート・マーケティングにおいて、前期好調であった使用説明書や修理書の案件が減少したほか、インターナル・マーケティングにおきましても、技術教育や商品教育の分野で案件が減少したため、前年同期比減収の結果となりました。

また利益面につきましても、得意分野であるカスタマーサポート・マーケティングの売上高減少が利益額の引き下げに影響し、前年同期比減益となりました。

心動かすマーケティング。

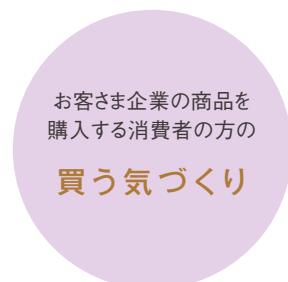
お客さま企業の「売る気づくり」「買う気づくり」「満足づくり」をサポートする3つのマーケティング活動をワンストップ・ソリューションとしてご提供するとともに、最新のICT*を融合させ、お客さま視点での満足度を追求した付加価値の高いサービスを提供いたします。

インターナル・マーケティング Internal Marketing



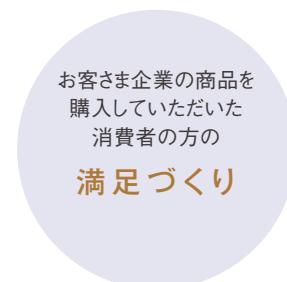
ICT
膨大な文書データ・製品情報の管理

エクスターナル・マーケティング External Marketing



ICT
スマートデバイスを活用した販売支援

カスタマーサポート・マーケティング Customer Support Marketing



ICT
マニュアル編集効率化アプリケーションのご提供

お客さま企業のニーズにこたえ、ICTを駆使したソリューションをご提供しております。

* ICT:Information and Communication Technology

当社提供サービスのご紹介

顧客感動、
営業利益を向上させる
人財と組織を創ります。

顧客ニーズに
最適化する
オーダーメイド型の施策



企画書作成、プレゼンなどの
スキル特化型

目的別研修

新商品を正しく理解し、
効果的に顧客へ伝える

商品訴求研修

理想を現場で現実にする
現場主義
Internal Marketing

事業分類

マーケティング事業 株式会社シイエム・シー、丸星株式会社、Maruboshi Europe B.V.、広州国超森茂森信息科技有限公司

インターナル・マーケティング Internal Marketing

お客さま企業の従業員を

「売る気にさせる」

スタッフのセールス・サービス業務の標準化や、
商材教育・販売教育・技術教育等の企画・運営

カスタマーサポート・マーケティング Customer Support Marketing

お客さま企業の商材を購入いただいた方に

「満足していただく」

使用説明書や修理書等、技術情報の企画・編集・制作および翻訳

その他 Other

コンビニエンスストア店舗経営等

システム開発事業 株式会社CMC Solutions

お客さま企業のICT*に関する課題解決を

「トータルで支援する」

システムに関するコンサルテーション・構築・運用サポート

エクスターナル・マーケティング External Marketing

お客さま企業の商材を魅力的に訴求し、消費者を

「買う気にさせる」

販売促進や広告宣伝、広報等の企画・運営

トータルプリンティング Total Printing

お客さま企業の商材に関するマニュアルに特化した

「印刷サービスを提供する」

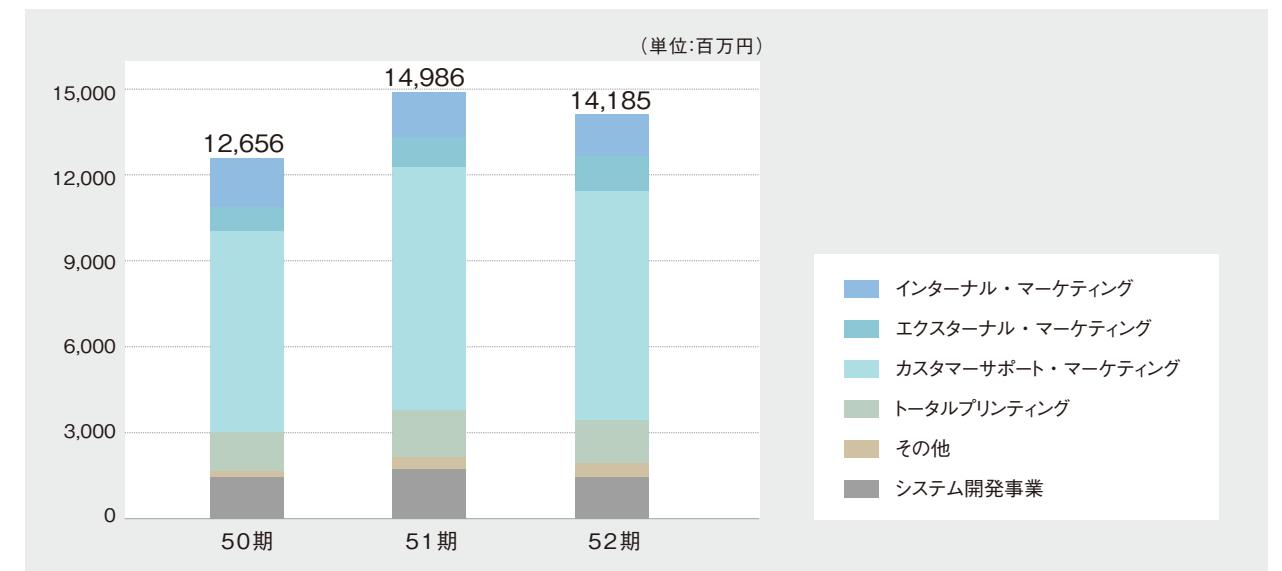
使用説明書や修理書等の印刷・製本・加工

* ICT:Information and Communication Technology

事業分類別売上高推移

(単位:百万円)

	50期		51期		52期	
	売上高	割合	売上高	割合	売上高	割合
インターナル・マーケティング	1,718	13.6%	1,571	10.5%	1,452	10.2%
エクスターナル・マーケティング	811	6.4%	1,048	7.0%	1,215	8.6%
カスタマーサポート・マーケティング	7,062	55.8%	8,553	57.1%	8,054	56.8%
トータルプリンティング	1,385	10.9%	1,631	10.9%	1,504	10.6%
その他	196	1.6%	452	3.0%	477	3.4%
マーケティング事業	11,174	88.3%	13,257	88.5%	12,704	89.6%
システム開発事業	1,481	11.7%	1,729	11.5%	1,480	10.4%
合計	12,656	100.0%	14,986	100.0%	14,185	100.0%



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

業績の状況

■ マーケティング事業

売上高 **12,704**百万円 営業利益 **1,119**百万円

インターナル・マーケティングは、自動車関連分野における講習会などの技術教育施策案件や実車を使用した商品教育施策案件、および前期開発終了にともなう業務支援システム案件の減少、金融関連分野におけるセールススタッフ向け業務支援施策案件の減少の影響などにより、売上高は1,452百万円(前年同期比118百万円減、同7.6%減)となりました。

エクスターナル・マーケティングは、自動車関連分野におけるブランド浸透施策案件、スマートデバイスを活用した販売促進施策案件の増加、医療関連分野におけるスマートデバイス対応アプリを介した販売促進施策案件の増加、住宅関連分野における販促物制作案件の増加などがあり、売上高は1,215百万円(前年同期比167百万円増、同16.0%増)となりました。

カスタマーサポート・マーケティングは、工作機械関連分野における使用説明書の案件の増加があったものの、前期好調であった自動車関連分野における使用説明書および修理書について案件の減少があり、売上高は8,054百万円(前年同期比498百万円減、同5.8%減)となりました。

トータルプリンティングは、自動車関連分野における修理書・使用説明書の印刷が減少し、売上高は1,504百万円(前年同期比127百万円減、同7.8%減)となりました。

その他については、コンビニエンスストア売上、丸星株式会社の業務委託等があり、売上高は477百万円(前年同期比24百万円増、同5.5%増)となりました。

これらの結果、マーケティング事業の売上高は12,704百万円(前年同期比552百万円減、同4.2%減)、営業利益は1,119百万円(前年同期比251百万円減、同18.3%減)となりました。

■ システム開発事業

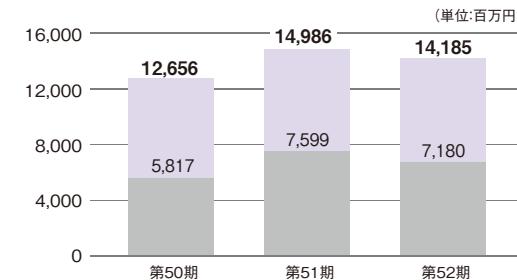
売上高 **1,480**百万円 営業利益 **37**百万円

ソフトウェア受託開発を主力とするシステム開発事業は、主要なお取引先からの受注案件の減少にともない、売上高は1,480百万円(前年同期比248百万円減、同14.4%減)、営業利益は37百万円(前年同期比0.3百万円増、同0.9%増)となりました。

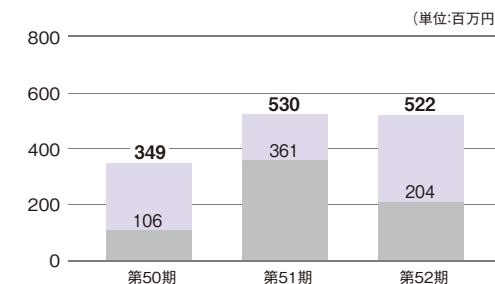
財務ハイライト(連結)

■ 中間期 ■ 通期

■ 売上高



■ 当期純利益



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Point

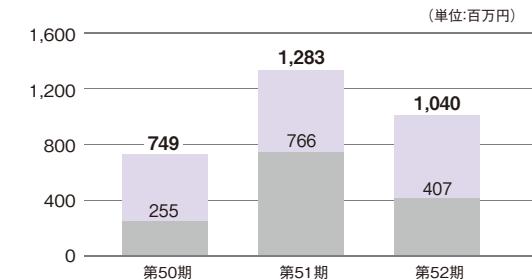
売上高については、比較的需要の集中した前期に比べ、自動車関連分野における使用説明書・修理書の減少があり、主力のカスタマーサポート分野が大きく減少いたしました。これにより、利益面におきましても、利益額全体が減少する結果となりました。

■ 1株当たり配当金

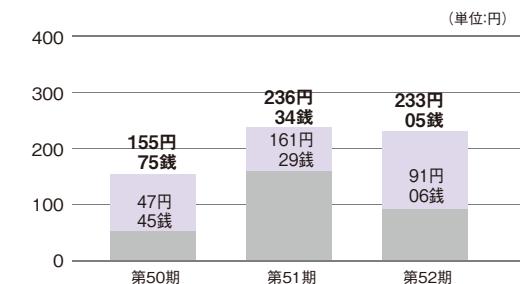
2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
40円	60円	60円	70円	70円

2013年9月期の配当金は、普通配当70円となりました。

■ 経常利益



■ 1株当たり当期純利益



連結財務諸表

■ 連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

区 分	当期末 (2013年9月30日現在)	前期末 (2012年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	7,228	7,022
固定資産	4,928	5,084
有形固定資産	2,698	2,793
無形固定資産	1,120	1,292
投資その他の資産	1,108	998
資産合計	12,157	12,107
負債の部		
流動負債	1,982	2,621
固定負債	1,105	957
負債合計	3,087	3,578
純資産の部		
株主資本	8,922	8,538
資本金	529	529
資本剰余金	443	443
利益剰余金	7,949	7,565
自己株式	▲0	▲0
その他の包括利益累計額	141	▲9
少数株主持分	5	—
純資産合計	9,069	8,528
負債純資産合計	12,157	12,107

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

区 分	当期 2012年10月1日から2013年9月30日まで	前期 2011年10月1日から2012年9月30日まで
売上高	14,185	14,986
売上原価	9,858	10,509
売上総利益	4,326	4,477
販売費及び一般管理費	3,348	3,246
営業利益	978	1,230
営業外収益	63	58
営業外費用	1	6
経常利益	1,040	1,283
特別利益	3	9
特別損失	15	70
税金等調整前当期純利益	1,029	1,221
法人税、住民税及び事業税	532	685
法人税等調整額	▲25	6
法人税等合計	507	691
当期純利益	522	530

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

区 分	当期 2012年10月1日から2013年9月30日まで	前期 2011年10月1日から2012年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	500	1,898
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲408	▲301
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲183	▲138
現金及び現金同等物に係る換算差額	51	▲21
現金及び現金同等物の増減額(▲は減少)	▲39	1,437
現金及び現金同等物の期首残高	3,599	2,162
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	29	—
現金及び現金同等物の期末残高	3,589	3,599

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

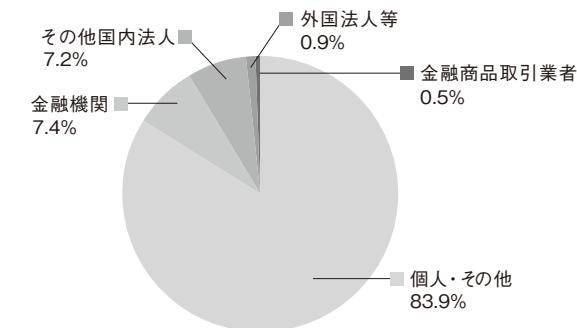
企業情報・株主メモ

(※企業情報は2013年9月30日現在。ただし、役員については、2013年12月19日選任者)

株式の状況

発行可能株式総数	7,970,000株
発行済株式の総数 (自己株式数278株を除く)	2,243,322株
株主数	1,024名

株式の分布状況



大株主

	持株数(株)	持株比率(%)
佐々 香予子	468,600	20.89
林 幹治	287,110	12.80
シイエム・シイ従業員持株会	263,580	11.75
林 史子	110,000	4.90
トヨタ自動車株式会社	100,000	4.46
株式会社三菱東京UFJ銀行	60,000	2.67
株式会社三井住友銀行	40,000	1.78
鷲尾 美里	36,600	1.63
龍山 真澄	32,800	1.46
佐々 優	30,000	1.34
第一生命保険株式会社	30,000	1.34
株式会社新居浜鉄工所	30,000	1.34

※持株比率は、自己株式278株を控除して算出しております。

会社概要

商号	株式会社シイエム・シイ
英訳名	CMC CORPORATION
本社所在地	〒460-0021 名古屋市中区平和一丁目1番19号 TEL(052)322-3351 FAX(052)322-9548
設立	1962年5月
資本金	5億2,977万円
従業員	連結788名 単体434名
上場市場	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)

役員

取締役会長	林 幹治
代表取締役社長 代表執行役員	佐々 幸恭
取締役専務執行役員	大坪 勉
取締役常務執行役員	小林 淑記
取締役執行役員	成田 克己
取締役(非常勤)	龍山 真澄
常勤監査役	小泉 増明
監査役(社外、非常勤)	後藤 武夫
監査役(社外、非常勤)	黒神 聡
常務執行役員	田島 龍司
常務執行役員	近藤 幸康
常務執行役員	窪田 宏
執行役員	奥田 憲二
執行役員	村杉 満
執行役員	大塚 文男

連結対象子会社

株式会社CMC Solutions(名古屋市中区)
丸星株式会社(横浜市西区)
Maruboshi Europe B.V.(オランダ アムステルダム)
広州国超森茂森信息科技有限公司(中国 広州)

主要拠点

[海外]
シンガポール、アメリカ合衆国(ロサンゼルス)、
中華人民共和国(広州、北京、上海)、オランダ(アムステルダム)、
フランス(ベルサイユ)、ポーランド(ワルシャワ)、
タイ(バンコク)、台湾(台中、台北)
[国内]
名古屋市中区・中川区、愛知県日進市、東京都中央区、
大阪市西区、横浜市西区

株主メモ

証券コード	2185
事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
基準日	定時株主総会・期末配当: 毎年9月30日 中間配当: 毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 http://www.cmc.co.jp/

●住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

●未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。